



1月の「わくわく学習」もがんばろう！

朝のかけ足がはじまり、冷たい空気の中、子どもたちは、がんばって走っています。自分の目標をもって、一生懸命走る姿はとてもすてきです。

6年 泊しょうたさん

「おせち具材人気ランキング」

ぼくは、正月におせちを
食べました。いろいろな具材が
あっておいしかったです。



- | | |
|----------|-------|
| 1位 栗きんとん | 4位 黒豆 |
| 2位 伊達まき | 5位 えび |
| 3位 かまぼこ | 6位 雑煮 |

「具材の意味」

- ・黒豆…黒く日にやけるまで朗らかに働く。
- ・数の子…子たくさん・子孫繁栄
- ・田づくり…豊作を祈願する意味

★僕は田づくりや鯛など食べていない料理
もあったので調べて面白かったです。

6年 有地音心さん「お正月にしたらNGなこと」

- ① そうじ…せっかく来てくださった年神様や福を追い出してしまうから。
- ② 刃物を使う…年神様や家族との「縁を切る」ことを連想させるから。
- ③ 火を使う料理…台所には火の神様がいてお正月にはゆっくり休んでもらいたいから。
- ④ 四足歩行の動物を食べない…いろいろな説があるが、殺生禁止という仏教の教えによるもの。
- ⑤ けんか…悪い運をうえつけてしまうから。
- ⑥ お金を使う…年のはじめにお金を使いすぎるとその1年はお金が貯まらないと言われているから。

★お正月にしないように気をつけようと思う！

4年 佐藤きなさん

「おもちつきについて」

(きっかけ) おもちつきをしている

時にいつからやるようになったのかと思ったから。

(いつからやるようになった?) 縄文時代、今から二千年以上前にさかのぼる。平安時代は貴族の行事、お供え物・お祝いの料理としておもちがつくられるようになり、その後室町時代・江戸時代にかけて武士・庶民に広がった。

(どんな意味がある?) 子孫繁栄や一族の繁栄を願うための行事。古くからお米が生命力を象徴すると信じられていたことにはじまる。米をついてできたもちはその力強さで祝い事や特別な日に食べられるようになった。



4年 高橋あやなさん 「とんどのこと」

1月12日にとんどがありわたしも参加しました。(楽しかったこと) 友だちと遊んだ。・習字で書いた「明るい心」をとんどでもやせた。・おやつをもらえた。

(とんどで食べた物) ウイナー・うまいぼう・ラムネ

(まとめ) 友だちと遊べて楽しかった。習字で字がきれいになるといいなと思った。



季節の行事を調べたり体験したりするってすてき♡

今週もがんばれ！